

大野郡5町2村合併協議会の組織図

各 町 村

新市のまちづくりについて
住民からの意見反映のため
の組織を設置する

新市まちづくり委員会

概ね30名程度

各町村の地域
及び組織の代表



新市まちづくり小委員会

必要に応じて設置

新市まちづくり委員会の
分野別検討

(各町村で予算化)
新市まちづくり委員会

【例】以下のような構成で各町村毎に設置

町村執行部	議会関係者
区長会	商工会長
教育分野	民生児童委員会
老人クラブ代表	女性団体連絡協議会
農業委員会代表	農業団体代表
林業団体代表	消防団
労働団体代表	学識経験者
身体障害者福祉協議会	
農村女性組織連絡協議会 等	

※合併準備事務局（仮称）

法定協議会とは別に、新市の人事や暫定
予算編成等に対応する組織が必要となる。
(平成16年度)

法 定 協 議 会

協 議 会

合併に関するあらゆる
協議を行う

各町村

首 長	議 長
新市まちづくり委員会委員長	
県地方振興局長	

町 村 長 連 絡 会

各町村長で構成

- ・協議会に付議する事項
- ・その他会務に必要な事項

幹 事 会

- ・協議会付議事項の調整等
行つ事務レベル最高機関
- ・助役、合併担当課長で構成

事 務 局

協議会各組織における事務

事務局長、次長	
総 務 班	企画調整班

総務班

予算編成、執行
重点支援地域等合併諸手続
合併協定書
新市条例の整備
協議会等の会議運営
各種研修、住民啓発
広報誌、ホームページ
庶務

企画調整班

専門部会、作業部会の運営
新市建設計画
新市財政計画
情報システムの統合
福祉業務の県からの移管
その他合併に関する諸計画

小 委 員 会

重要な協定項目について
設置する
(例) 新市建設計画
新市議会
情報システムの統合

プロジェクトチーム
協定項目のみならず、
事務事業の流れの調
整を含めた検討
(例) 情報システム統合
では各支所へのシ
ステム展開、事前
操作研修等

専 門 部 会

事務事業の対比、調整

担当課長で構成
以下の6部会
部会長1名、副部会長1名

企画部会	総務部会	民生部会	産業部会	建設部会	文教部会
------	------	------	------	------	------

作 業 部 会

業務単位で組織
担当係長、担当者